

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)		授業形式							
M343A102		ドイツ語 (German)					国際力強化科目群		対面							
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語		担当形態							
選択	1	1	医学部先進医療科学科	後期	月1	日本語			単独							
担当教員	氏名 野村 文宏(非)															
	E-mail fnomura@nm.beppu-u.ac.jp 内線															
授業の概要	ドイツ語 では、ドイツ語 に引き続き、初級ドイツ語文法の後半を学ぶ。後半は、完了形や受動態など「文法らしい文法学習」になる。既に学んだドイツ語知識と比べながら学ぶことで、ドイツ語文法について「大きく理解」する。 前期と同様、言語の本質やドイツ文化(および日本文化)の話題も提供し、さらに、ドイツ語初級文法を一通り学ぶことで、語学学習の方法を振り返り、新しいことへの学び方について学修する。															
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)		1	2	3	4	5	6	7	
目標1	ドイツ語の人称変化、冠詞類の変化などを暗記し、答えることができる。															
目標2	ドイツ語の簡単な文章を読むことができる。															
目標3	ドイツ語の簡単な文を作ることができる。															
目標4																
目標5																
目標6																
目標7																
目標8																
目標9																
目標10																
各DPへの関連度(計10)							10									
授業の内容																
1	前期授業の振り返りと復習															
2	形容詞の格変化															
3	形容詞の格変化															
4	分離動詞															
5	分離動詞															
6	話法の助動詞															
7	話法の助動詞															
8	人称代名詞と再帰代名詞															
9	命令形															
10	過去形・過去分子の作り方															
11	現在完了形・過去完了形															
12	受動文															
13	zu不定詞															
14	関係文															
15	後期授業のまとめと試験について															
ラ ア ク ニ テ ィ ン グ フ	A:知識の定着・確認	小テスト											工 夫 そ の 他 の	言語そのものの意味、英語や日本語とドイツ語の違い、ドイツと日本の社会や文化の比較などについても考える時間を設けている。		
	B:意見の表現・交換															
	C:応用志向															
	D:知識の活用・創造															
授業時間外学修の内容と想定時間	準備学修	準備学修はとくに必要ない。事後学修に力を入れて欲しい。														
	事後学修	授業で学習したことの復習(8h)、練習問題(15h)														
	想定時間合計	23														
教科書	在間進、『ドイツ語のスタートライン』、三修社、2006年、978-4384053708(2,090円)															
参考書	ドイツ語の辞書を持っていない場合には、次のものを薦めます。 在間進(編集責任)、『アクセス独和辞典 第4版』、三修社、2021年、978-4384060003(4,620円)。 家族や親戚が使用した辞書がある場合には、使用できるかどうか確認するので、初回の授業に持参してください。															

成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標 1	目標 2	目標 3	目標 4	目標 5	目標 6	目標 7	目標 8	目標 9	目標 10
		暗記事項定着のための小テスト	20%									
	期末試験	80%										
注意事項	ドイツ語の習得のためには、暗記・理解し、習熟することが必要です。ドイツ語は暗記事項が多いと感じるかもしれませんが、真面目に取り組めば簡単に暗記できます。きちんと暗記したうえで考えながら学習すれば、ドイツ語は学習しやすい言語です。未知の言語に是非挑戦してください。											
備考	ドイツ語 とドイツ語 は連続していますので、ドイツ語既習者以外は、続けて履修することを勧めます。											
リンク												
	URL											